

障害者雇用へ子会社

「ぎふしんシリーズ」岐阜信金が設立

岐阜信用金庫は3日、障害者雇用の充実に向け、100%子会社「ぎふしんシリーズ」(岐阜市)を8月1日付で設立したと発表した。年度内の特例子会社の認定取得を目指しており、認定されれば県内の信用金庫では初めてとなる。

新会社は、同金庫やグループ会社から受託する事務処理や施設管理、印刷・文書管理、メール便などの業務を担う。資本金は1千万円。社長には、青木弘樹同金庫経営企画部特例子会社設立準備委員長が1日付で就いた。

同金庫では新会社の設立を通じて、障害者が能力や個性を発揮し、安心して働き続けられる環境を整備するとともに、多様な人材が活躍できる組織づくりを推進していく考え。